

赤潮情報第17号 （八代海：コクロディニウム）注意報 続報

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海北部でコクロディニウムの赤潮が確認されました。 天草市久玉地先で珪藻類の赤潮が発生しています。

本日、熊本県が調査したところ（岸壁採水）、コクロディニウム ポリクリコイデスが上天草市大矢野町柳地先で、海水1mL当たり320細胞が確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意するとともに、餌止め等の対策を行って下さい。

また、熊本県と熊本県海水養殖漁業協同組合が調査したところ、天草市久玉地先で珪藻類の赤潮（優占種：スケルトネマ属）が発生しています。

本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

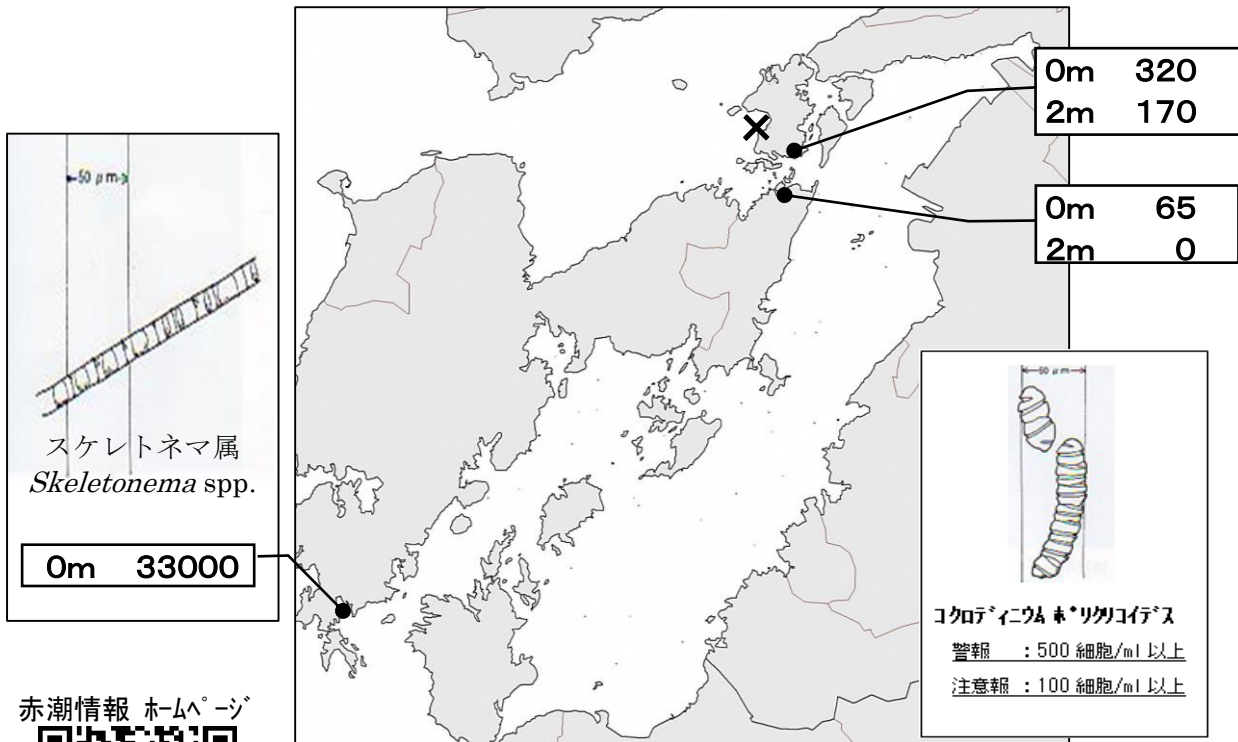


図 赤潮発生海域

※コクロディニウムの赤潮による着色域は不明瞭でした。
 ※珪藻類の赤潮は、先日の降雨による濁りと混在しており、赤みをおびています。
 ※数字は海水1mL当たりの細胞数で、左端記載が珪藻類の細胞数、その他はコクロディニウム ポリクリコイデスの細胞数です。
 ※×印は、全調査水深(0m, 2m)で確認されませんでした。

赤潮情報 ホームページ

